

# 「介護現場と開発企業の意見交換実施事業」及び、「試作介護機器へのアドバイス支援事業」の実施

～ 募集中 ～

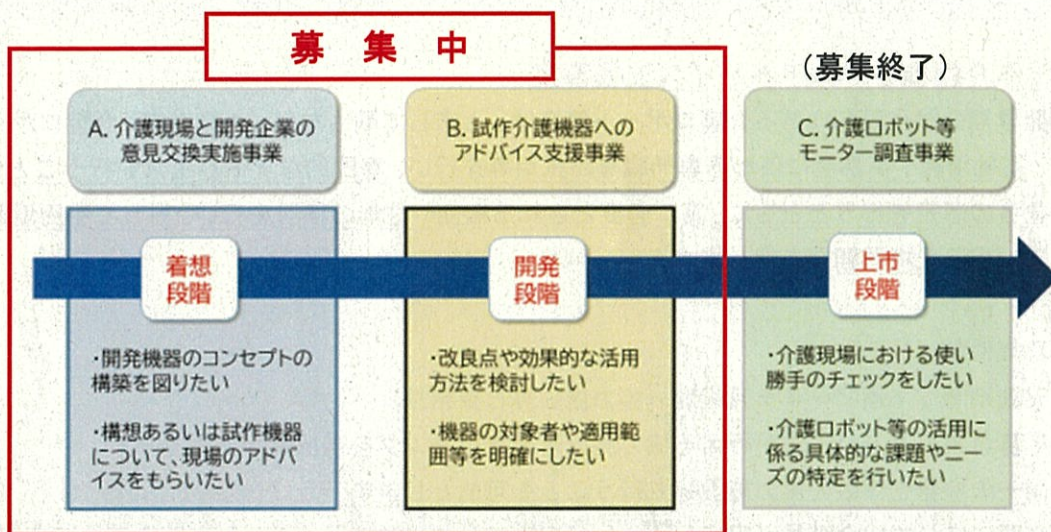
当協会では、厚生労働省老健局より受託し「福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式」を実施しています。

本事業は、高齢者介護の現場において、高齢者の尊厳ある自立した生活の保障を目指すための「福祉用具・介護ロボット（以下「介護ロボット等」。）」について、実用化を促す環境を整備し、企業による製品化を促進することを通じて、要介護者の自立支援や介護者の負担軽減を図ることを目的とした事業です。

現在、本事業の一環として、使用する側の「ニーズ」と開発する側の「シーズ」をマッチングする取り組みとして、専門職によるアドバイス支援事業（2種類）を行っています。

事業の趣旨を踏まえ、いずれか（あるいは両方）の事業を希望される企業の方は、本書記載の内容に沿ってご応募ください。

なお、本事業は予算の範囲で実施するものであり、予定の件数等に到達しだい受付終了となりますので予めご了承ください。



開発段階に応じた事業メニュー	開発段階	機器等	実施期間
A 介護現場と開発企業の意見交換実施事業	コンセプト段階 開発中（試作段階）		1～2日間
B 試作介護機器へのアドバイス支援事業	開発中もしくは上市間もない（1年以内）	必須	1週間～1ヶ月程度
(終了) C 介護ロボット等モニター調査事業	開発中もしくは上市間もない（1年以内）	必須	1ヶ月～6ヶ月程度

※開発（検討）中の機器がどの段階にあるか不明な場合は、当協会までご相談ください。



## 専門職によるアドバイス支援事業の概要

以下の2種類の事業について募集します。※当該機器の開発段階によって内容が異なります。

### ① 介護現場と開発企業の意見交換実施事業

開発コンセプトの段階（実機不要）や開発中（試作段階）の介護ロボット等について、介護施設等での自由な意見交換を行い、当該機器等の課題や改良点及び、効果的な活用方法等についての話し合いを行います。

- \* 募集件数：約6件
- \* 実施期間：1日～2日程度（協力施設等と要相談）
- \* 応募企業と意見交換を行う協力施設等のマッチングを当協会が支援します。
- \* 同一の機器を複数の協力施設等で行うことも可能とします。
- \* 必要に応じて協会職員が同行し、また状況に応じて当該機器に適した専門家等を派遣します。
- \* 応募企業に対する費用の補助はありません。
- \* アドバイス協力費：5万円（協力施設等へ協会から交付します。）

### ② 試作介護機器へのアドバイス支援事業

開発早期の試作段階にある介護ロボット等又は、上市して間もない（1年以内）介護ロボット等について、福祉用具や高齢者に係わる専門職等が試用等を行い、専門的なアドバイスを行うことにより、適用対象者の想定を行うとともに、真に必要とされる機能や性能の検討を行い、もって使用場面のニーズを的確に捉えた機器開発を促します。

- \* 募集件数：約6件
- \* 実施期間：1週間～1ヶ月程度（協力施設等と要相談）
- \* 応募企業とアドバイスが行える協力施設等のマッチングを当協会が支援します。
- \* 同一の機器を複数の協力施設等で行うことも可能とします。
- \* 必要に応じて協会職員が同行し、また状況に応じて当該機器に適した専門家等を派遣します。
- \* 応募企業に対する費用補助はありません。
- \* アドバイス協力費：8万円（協力施設等へ協会から交付します。）

★本事業の募集要項等は、当協会の下記ホームページ

[https://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml#tab22\\_detail](https://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml#tab22_detail)

からダウンロードしてご利用ください。



#### ○本件に関するお問い合わせ

公益財団法人テクノエイド協会 企画部（伊東・松本・五島）  
〒162-0823  
東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ4階  
TEL 03 (3266) 6883  
電子メール [monitor@techno-aids.or.jp](mailto:monitor@techno-aids.or.jp)